

※当ファンドは、2024年3月8日以降、新規購入のお申込み受けを停止させていただいております。

マンスリーレポート

# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり)

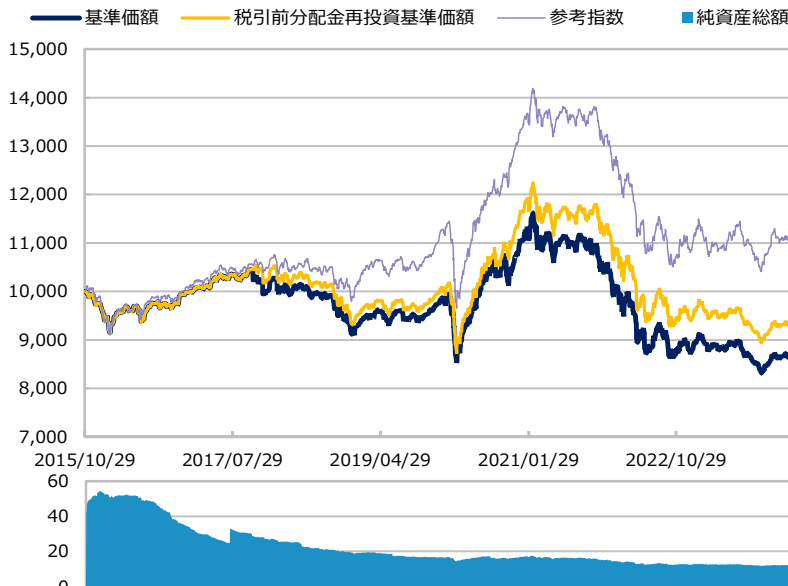
【投信協会商品分類】 追加型投信/内外/債券

作成基準日：2024年03月29日

ファンド設定日：2015年10月30日

日経新聞掲載名：日興グCB有

## 基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。
- 参考指数は、FTSE・グローバル・フォーカス・ヘッジCBインデックス (円換算ベース) です。ファンド設定日を10,000とした指数を使用しています。詳細は後述の「ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	8,686	+30
純資産総額 (百万円)	1,226	+2

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド	参考指数
1 カ月	2024/02/29	0.3	1.5
3 カ月	2023/12/29	-0.6	-0.6
6 カ月	2023/09/29	1.9	4.2
1 年	2023/03/31	-2.0	2.7
3 年	2021/03/31	-18.3	-16.4
設定来	2015/10/30	-6.6	12.4

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第4期	2019/10/28	0
第5期	2020/10/26	310
第6期	2021/10/26	230
第7期	2022/10/26	0
第8期	2023/10/26	0
設定来累計		770

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	96.2	-1.7
マネー・ファンド	0.0	-0.0
現金等	3.7	+1.7
合計	100.0	0.0

為替ヘッジ比率 100.0 +0.0

- ※ 組入投資信託の正式名称は「グローバルCBファンド (円ヘッジクラス)」です。
- ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・マーケット・マザーファンド」です。
- ※ 為替ヘッジ比率はエドモン・ドウ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント (フランス) から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しており、為替予約の邦貨換算を外貨建資産の邦貨換算額で除して算出しています。

## 運用概況

当月末の基準価額は、8,686円 (前月比 +30円) となりました。  
また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、+0.3%となりました。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※当ファンドは、2024年3月8日以降、新規購入のお申込み受けを停止させていただいております。

マンスリーレポート

# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド (為替ヘッジなし)

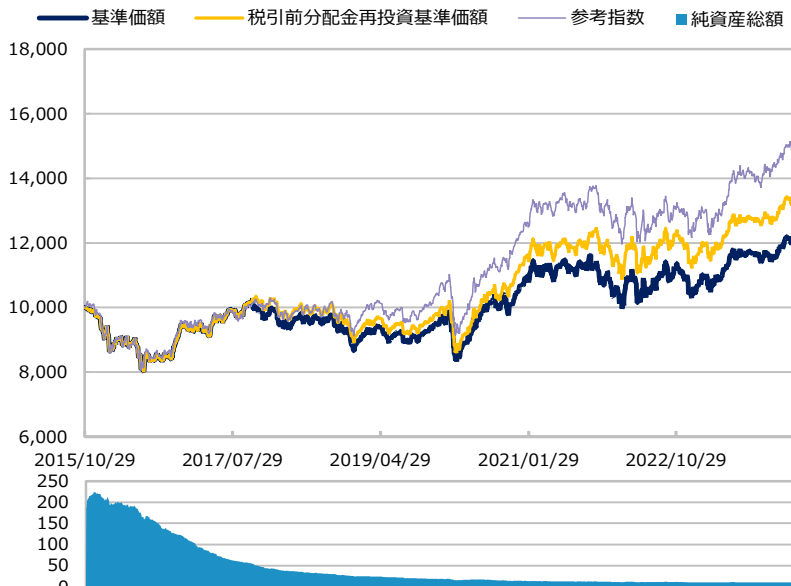
【投信協会商品分類】 追加型投信/内外/債券

作成基準日：2024年03月29日

ファンド設定日：2015年10月30日

日経新聞掲載名：日興グC B無

## 基準価額・純資産総額の推移 (円・億円)



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
  - 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。
  - 参考指数は、FTSE・グローバル・フォーカスC Bインデックス (円換算ベース) です。ファンド設定日を10,000とした指数を使用しています。
- 詳細は後述の「ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額 (円)	12,322	+131
純資産総額 (百万円)	1,049	-1

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率 (税引前分配金再投資) (%)

	基準日	ファンド	参考指数
1 カ月	2024/02/29	1.1	2.2
3 カ月	2023/12/29	6.7	6.9
6 カ月	2023/09/29	6.7	8.8
1 年	2023/03/31	15.9	21.4
3 年	2021/03/31	16.0	18.1
設定来	2015/10/30	35.7	53.8

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績 (税引前) (円)

期	決算日	分配金
第4期	2019/10/28	0
第5期	2020/10/26	280
第6期	2021/10/26	340
第7期	2022/10/26	0
第8期	2023/10/26	110
設定来累計		1,030

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
組入投資信託	96.5	-1.5
マネー・ファンド	0.0	+0.0
現金等	3.5	+1.5
合計	100.0	0.0

- ※ 組入投資信託の正式名称は「グローバルC Bファンド (円ヘッジなしクラス)」です。
- ※ マネー・ファンドの正式名称は「マネー・マーケット・マザーファンド」です。

## 運用概況

当月末の基準価額は、12,322円 (前月比+131円) となりました。

また、税引前分配金を再投資した場合の月間騰落率は、+1.1%となりました。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※当ファンドは、2024年3月8日以降、新規購入のお申込み受けを停止させていただいております。

マンスリーレポート

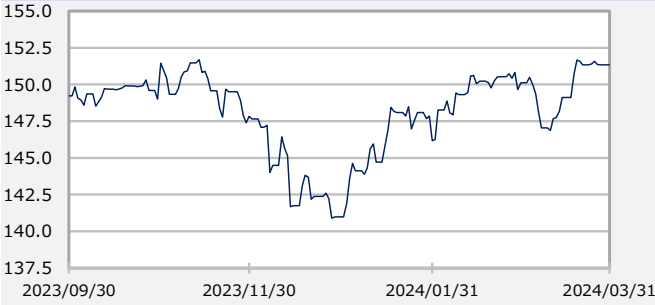
# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

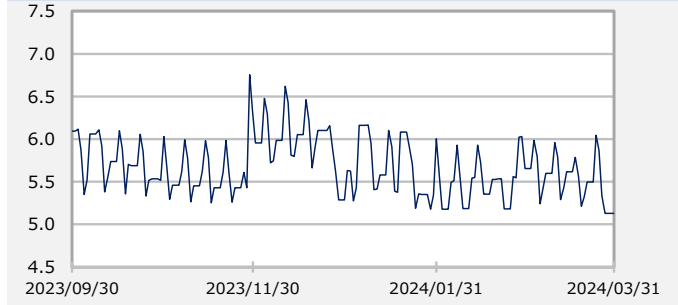
## 市場動向

### 円/アメリカドル (円)



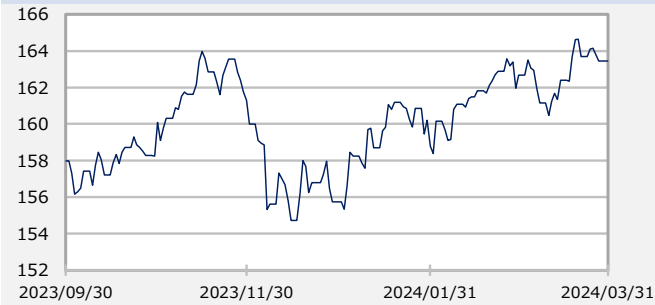
当月末：151.3 前月末：149.7 騰落率：1.1%

### アメリカドル ヘッジコスト (%)



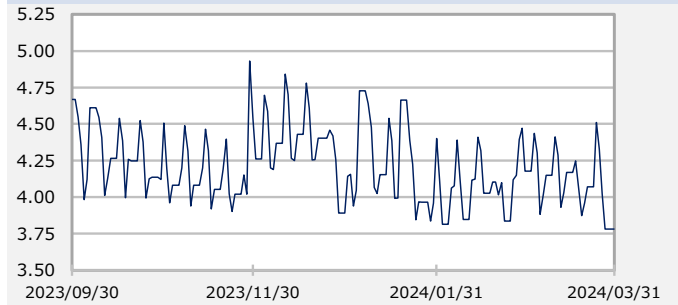
当月末：5.13% 前月末：6.03% 変化幅：-0.90%

### 円/ユーロ (円)



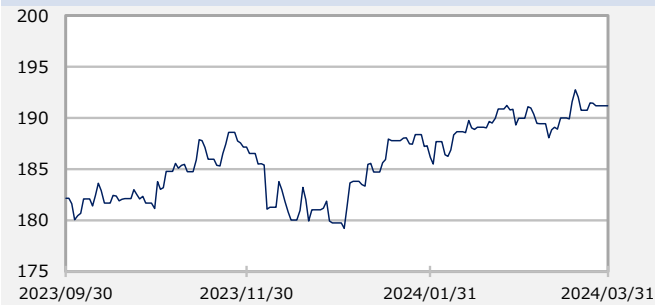
当月末：163.5 前月末：162.0 騰落率：0.9%

### ユーロ ヘッジコスト (%)



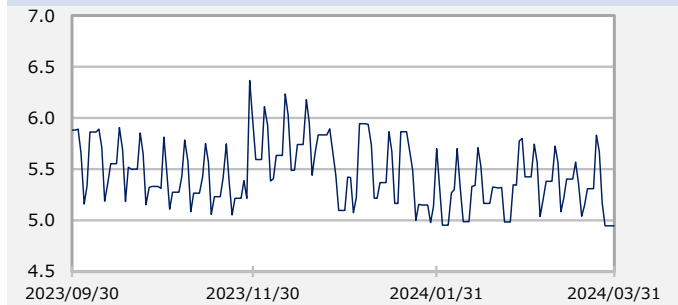
当月末：3.78% 前月末：4.47% 変化幅：-0.69%

### 円/イギリスポンド (円)



当月末：191.2 前月末：189.3 騰落率：1.0%

### イギリスポンド ヘッジコスト (%)



当月末：4.94% 前月末：5.80% 変化幅：-0.86%

※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。

※ 為替レートはWMRのスポットレートです。ヘッジコストは該通貨の対円のスポットレートと1ヵ月物フォワードレートを用いて算出し年率換算した値です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



※当ファンドは、2024年3月8日以降、新規購入のお申込み受けを停止させていただいております。

# 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「グローバルCBファンド」について、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率 (%)

	当月末	前月比
債券等	96.6	+5.1
現金等	3.4	-5.1
合計	100.0	0.0

## ポートフォリオ特性値

	当月末	前月比
クーポン (%)	1.1	+0.1
残存年数 (年)	1.8	+0.1
デュレーション (年)	1.1	+0.0
最終利回り (%)	-1.7	-0.7
パリティ (%)	79.0	+1.7
乖離率 (%)	109.4	+0.8
デルタ (%)	43.4	+4.0
平均格付け	BBB-	BBB-

※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。

※ 最終利回りは、株価連動性が高い銘柄等、債券価格が償還価額を上回って取引されている銘柄の影響等によりマイナスとなる場合があります。

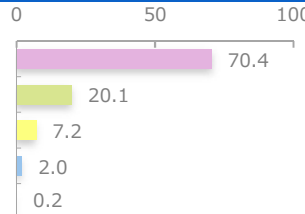
※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関およびエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）による格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。

※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

## 組入上位5通貨 (%)

	当月末	前月比
1 アメリカドル	70.4	+3.1
2 ユーロ	20.1	-1.4
3 日本円	7.2	-1.8
4 香港ドル	2.0	+0.1
5 イギリス 債券	0.2	+0.0

※ 為替ヘッジ前の値です。



## 組入上位10カ国 (%)

	当月末	前月比
1 アメリカ	59.9	+5.1
2 フランス	11.3	+1.2
3 日本	5.0	-1.8
4 韓国	3.6	+0.3
5 スイス	3.0	-0.0
6 スペイン	2.4	+0.0
7 ベルギー	2.1	+0.0
8 ドイツ	2.1	+0.1
9 香港	1.9	+0.1
10 中国	1.9	+0.1

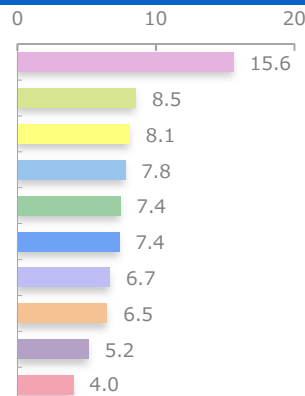
## 格付構成比率 (%)

	当月末	前月比
AAA	3.4	-4.5
AA	0.0	0.0
A	7.8	+1.4
BBB	34.2	+0.9
BB	33.3	+4.7
B	16.2	+1.5
CCC以下	1.6	+1.1

## 組入上位10業種 (%)

	当月末	前月比
1 ソフトウェア・サービス	15.6	+1.3
2 医薬品・バイオテクノロジー	8.5	-0.0
3 金融サービス	8.1	-1.3
4 半導体・半導体製造装置	7.8	+0.3
5 運輸	7.4	+0.0
6 消費者サービス	7.4	+1.3
7 メディア・娯楽	6.7	+1.2
8 ヘルスケア機器・サービス	6.5	+0.2
9 素材	5.2	+0.1
10 自動車・自動車部品	4.0	+0.1

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。



※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て「グローバルCBファンド」の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

※当ファンドは、2024年3月8日以降、新規購入のお申込み受けを停止させていただいております。

マンスリーレポート

# 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「グローバルCBファンド」について、エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 組入上位10銘柄（%）

(組入銘柄数 80)

銘柄	国・地域	業種	クーポン	償還日	格付け	比率
1	WORLDLINE SA/FRANCE フランス	金融サービス	0.000	2025/07/30	BBB-	3.5
2	FORD MOTOR CO アメリカ	自動車・自動車部品	0.000	2026/03/15	BBB-	3.0
3	AIRBNB INC アメリカ	消費者サービス	0.000	2026/03/15	BB	2.9
4	PUMA SE フランス	耐久消費財・アパレル	0.000	2025/06/25	BBB	2.8
5	SK HYNIX INC 韓国	半導体・半導体製造装置	1.750	2030/04/11	BBB	2.2
6	MERCK & CO INC アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	0.600	2027/05/25	A+	2.1
7	AKAMAI TECHNOLOGIES INC アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.375	2027/09/01	BBB+	2.0
8	DEXCOM INC アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	0.250	2025/11/15	BBB-	2.0
9	SOUTHWEST AIRLINES CO アメリカ	運輸	1.250	2025/05/01	BBB+	2.0
10	CATHAY PACIFIC AIRWAYS LTD 香港	運輸	2.750	2026/02/05	B	1.9

※ 銘柄名、国・地域、業種は転換対象とする株式等の情報に基づいて記載しています。

※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関およびエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）による格付けに基づいています。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て「グローバルCBファンド」の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

※ このページは組入投資信託をシェアクラスとして含む「グローバルCBファンド」について、エドモン・ドウ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

### <市場動向>

CB（転換社債）価格に影響を与える3月の世界株式市場は、上昇しました。

米国株式市場は上昇しました。月初、アップルやテスラなど、中国での販売伸び悩み懸念から下落する銘柄が散見されました。中旬にかけても、CPI（消費者物価指数）が予想をやや上回る内容だったことなどから、上値が重くなる局面がありました。ただし、FOMC（米連邦公開市場委員会）を経て、金融緩和策への転換に変化がないことや、堅調な景気動向に対する安心感が支援材料となり、その後は高値を追う展開となりました。またエヌビディアが新製品を発表するなど、生成AI関連市場を巡る業績成長機会の広がりも、引き続き相場の材料となりました。

米ドル/円は、一進一退となりました。上旬は、低調な米景気指標や日銀が3月の会合でマイナス金利政策の解除に動くとの観測から、米ドル安・円高となりました。中旬以降は、米金利上昇に加え、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を当面継続する考えを示したことから、米ドル高・円安となりました。月末にかけては、政府・日銀による為替介入が警戒される中、もみ合い推移となりました。ユーロ/円は、一進一退となりました。上旬は、ハト派（景気を重視する立場）的なECB（欧州中央銀行）理事会や日銀のマイナス金利解除の見通しから、ユーロ安・円高が進みました。中旬以降は、日銀がマイナス金利解除後も緩和的な金融環境を当面継続する考えを示したことから、ユーロ高・円安となりました。

こうした中でCB市場の主な指標であるFTSE・グローバル・フォーカス・ヘッジドCBインデックス（円換算ベース）は、上昇しました。

### <運用経過>

3月の基準価額（分配金再投資ベース）は、為替ヘッジありは上昇、為替ヘッジなしも上昇しました。当月の投資行動では、米国のハードディスクドライブ製造メーカーであるシーゲイトなどを購入し、米国のハードディスクドライブとフラッシュメモリー製品を製造するストレージ（補助記憶装置）製造企業であるウエスタンデジタルコーポレーションなどを売却しました。

### <今後の運用方針>

2024年のいつ頃に利下げ期待が行われるかについては不透明であるとみています。ポートフォリオ構築では、株式感応度を30%前後とし引き続き優良銘柄などを中心に投資し、米国をオーバーウェイト、欧州とアジアをアンダーウェイトとする方針です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

Be Active.

# 日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

## ファンドの特色

- 主として、世界の企業が発行する転換社債（以下、「CB」といことがあります。）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
  - ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。
  - 主に、CBに投資を行いますが、CB以外の有価証券へ投資する場合があります。
- 投資対象とする外国投資信託の実質的な運用は、CBの運用に強みを持つエドモン・ドゥ・ロスチャイルド・アセット・マネジメント（フランス）が行います。
- （為替ヘッジあり）と（為替ヘッジなし）の2つのファンドからご選択いただけます。
  - （為替ヘッジあり）  
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
  - （為替ヘッジなし）  
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。  
※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

### ■ 株式市場リスク

【株価の下落は、基準価額の下落要因です】

内外の経済動向や株式市場での需給動向等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況等によって変動し、株価が下落した場合はファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 債券市場リスク

【債券の価格の下落は、基準価額の下落要因です】

一般に債券は内外の経済情勢等の影響による金利の変動を受けて価格が変動します。通常、金利が上昇すると債券価格は下落します。また、格付けが引き下げられる場合も債券価格が下落するおそれがあります。債券価格の下落はファンドの基準価額が下落する要因となります。なお、価格の変動幅は、債券の種類、格付け、残存期間、利払いのしくみの違い等により、債券ごとに異なります。

### ■ 信用リスク

【債務不履行の発生等は、基準価額の下落要因です】

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。



# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

## 投資リスク

### ■ 為替変動リスク

(為替ヘッジあり)

【為替ヘッジにより、円高が基準価額に与える影響は限定的です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けますが、原則として対円での為替ヘッジを行うため、その影響は限定的と考えられます。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。なお、円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。また、需給要因等によっては金利差相当分以上にヘッジコストがかかる場合があります。

(為替ヘッジなし)

【円高は基準価額の下落要因です】

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する(円高となる)場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

### ■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

### ■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。



# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

## お申込みメモ

### 購入単位

- 【分配金受取りコース】(新規申込) 10万口以上1万口単位 (追加申込) 1万口単位  
【分配金再投資コース】(新規申込) 10万円以上1円単位 (追加申込) 1万円以上1円単位  
(スイッチングの場合) 1万円以上1円単位 (全額スイッチングを行う場合) 1円以上1円単位

### 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

### 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

### 換金単位

- 【分配金受取りコース】 1万口単位  
【分配金再投資コース】 1万円以上1円単位または1口単位

### 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額

### 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

### 信託期間

2025年10月27日まで(2015年10月30日設定)

### 決算日

毎年10月26日(休業日の場合は翌営業日)

### 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。

【分配金受取りコース】原則として、分配金は税金を差し引いた後、SMBC日興証券が定める所定の日よりお支払いいたします。

【分配金再投資コース】原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。再投資を停止し、分配金の受取りを希望される場合はお申し出ください。分配金の受取りを希望される場合、SMBC日興証券が定める所定の日よりお支払いいたします。

※なお、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

### 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。
- 当ファンドは、NISAの対象ではありません。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

### お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- パリの取引所の休業日
- ニューヨークの取引所の休業日
- ルクセンブルクの銀行の休業日
- ケイマンの銀行の休業日

### スイッチング

分配金再投資コースのみ、(為替ヘッジあり)および(為替ヘッジなし)の間でスイッチングのご利用が可能です。



# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

#### ○ 購入時手数料

購入時手数料は、分配金受取りコース①はお申込代金に応じて、分配金再投資コース②はお申込金額に応じて、以下の手数料率がかかります。

(お申込代金または金額)	(手数料率)
1億円未満	3.30% (税抜き3.00%)
1億円以上5億円未満	1.65% (税抜き1.50%)
5億円以上10億円未満	0.825% (税抜き0.75%)
10億円以上	0.55% (税抜き0.50%)

①購入時手数料は、お申込代金（購入価額×購入申込口数）に、手数料率（税込み）を乗じて次のように計算されます。

購入時手数料 = 購入価額 × 購入申込口数 × 購入時手数料率（税込み）。例えば、購入価額10,000円（1万口当たり）の時に100万口をご購入いただく場合は、購入時手数料 = 10,000円 / 10,000口 × 100万口 × 3.30% = 33,000円となり、お申込代金と合わせて、合計1,033,000円をお支払いいただくことになります。

②購入時手数料は、お申込金額に応じて、次のように計算されます。お申込金額 = (購入価額 × 購入申込口数) + 購入時手数料（税込み）。

例えば、お支払いいただく金額が100万円の場合、100万円の中から購入時手数料（税込み）をいただきますので、100万円全額が当該投資信託のご購入金額となるものではありません。

※分配金再投資コースの場合、分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。

#### ○ スイッチング手数料

ありません。

#### ○ 換金手数料

ありません。

#### ○ 信託財産留保額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.30%を乗じた額です。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

#### ○ 運用管理費用（信託報酬）

ファンドの純資産総額に年1.10%（税抜き1.00%）の率を乗じた額です。

※投資対象とする投資信託の運用管理費用を含めた場合、年1.7425%（税抜き1.6425%）程度となります。ただし、投資対象とする投資信託の運用管理費用は、料率が把握できる費用の合計であり、上記以外の費用がかかる場合があります。また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回る場合があります。

上記の料率は、2023年11月末現在で知り得る情報に基づくものであり、今後、変更される場合があります。

#### ○ その他の費用・手数料

以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。

- 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
- 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
- 資産を外国で保管する場合の費用 等

※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ 購入・換金単位および購入時手数料については、SMBC日興証券が別に定める場合はこの限りではありません。

# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルC Bファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

## 税金

### 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

### 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

### 委託会社

ファンドの運用の指図等を行います。

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ホームページ： <https://www.smd-am.co.jp>

コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

### 受託会社

ファンドの財産の保管および管理等を行います。

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 販売会社

ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

# 日興エドモン・ドウ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

【投信協会商品分類】 追加型投信 / 内外 / 債券

作成基準日：2024年03月29日

## 販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		※1

### 備考欄について

※1：新規の募集はお取り扱いしていません。

## ベンチマークまたは参考指数に関する注意事項

- FTSE・グローバル・フォーカス・ヘッジCBインデックスおよびFTSE・グローバル・フォーカスCBインデックスは、リフィニティブ社が公表する指数であり、その指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はリフィニティブ社に帰属します。また、当ファンドを同社が保証するものではありません。

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡する最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

